

学生の感想文に勇気づけられ...

保育科の今年度の講義を終え、学生が感想を寄こしてくれた。感想文に目を通し、私として嬉しかったことは、「阿部先生」呼びより「阿部さん」呼びが多かったことであり、帰り際に4,5名が私のメールアドレスを尋ねてきた。それだけ身近な人からの話として、学生が共感しながら聞いてくれた証かなと思い、これからも講義等はマイペースでいいのだと勇気づけられた。

阿部さんが本気で講義をしていてのを感じ嬉しかったです。説得力がありました。

阿部さんの妥協しない考え方などがとても印象的でした。また、毎回の講義の内容がとても濃く、ためになるような話ばかりでした。

はじめは、他の授業のように先生が教科書などのことをしゃべり、板書して終わりなのだろうなと思っていたけど、阿部さんの授業は全部吸収することができました。ありがとうございました！

授業は、今生きてることについてもすごく考えさせられたし、これから自分はどう生きていくかということについても考えさせられた。自分がどういう人になっていきたいかをこれからも自分に問いかけて行きたいと思う。

保育士というものは、自分の中でもっと簡単に考えていました。この授業を受けて保育士の重要さ、保育士の役割の大変さを知り、責任ある職業なのだと改めて実感しました。保育士の姿を学ぶことができ嬉しく思います。

こんなに心を動かされる授業ははじめてでした。とても心に響くことばかりで、本当に考えさせられました。

「悩みは成長しようとしている努力の過程だ。悩みから逃げるな。」という阿部さんの言葉がとても印象的でした。というか、今の私にとって助け船のような言葉です。

自分にとって阿部さんの授業を受けられたこと、阿部さんと出会えたことは、本当に大きな財産になりました。

私たちが生きていく上で、人と関わることもっとも重要だと、全部の授業を通して改めて感じました。

15回の講義を終えて、不安や悩みはあたり前で、その事に自分がどう取り組んでいくかだと思えるようになりました。人と交わってゆく事は、一生のことです。一人で悩み、自力で解決するには限界があり、周囲の人々に相談し話し合い、多々意見をすることで、さらに成長できるのだと、私の中で強い支え、心の糧のようなものを持てるようになりました。

(2004年01月24日記)